岸和田市教育委員会後援名義使用承認等の取扱いに関する要領

(趣旨)

第1条 この要領は、岸和田市教育委員会の後援に関する規程（昭和53年教育委員会規程第1号。）に基づき、後援名義の使用承認及び賞状の交付（以下「後援の承認等」という。）事務を円滑に推進するため必要な事項を定める。

(承認の基準)

第2条 後援の承認等は、次の各号に定める要件に適合する場合に行う。

- (1) 主催者が次のいずれかに該当する者であること。
 - ア. 国又は地方公共団体
 - イ. 公益法人及びこれに準ずる団体
 - ウ. 学術研究機関等
 - エ. その他岸和田市教育委員会（以下「委員会」という。）が適当と認める団体又は個人
- (2) 事業内容が次のいずれにも該当するものであること。
 - ア. 教育、学術・文化、生涯学習及びスポーツの向上普及に寄与するもので、公益性が認められること。
 - イ. 委員会の教育行政の運営に関する方針に反しないこと。
 - ウ. 主催者の内部行事的な事業でないこと。
 - エ. 営利を主たる目的とせず、かつ、直接・間接を問わず特定の団体等の利益や宣伝目的に利用されるおそれがないこと。
 - オ. 特定の宗教的又は政治的色彩の強い内容を含まないこと。
 - カ. 岸和田市暴力団排除条例に基づき、暴力団の活動を助長し、又は暴力団の利益になる活動に該当しないこと。
 - キ. 事業を実施するための計画が作成されており、かつ、行事等の運営方法が公正であること。
 - ク. 対象が本市の市民であること。会員等特定の者のみを対象としたものでないこと。
開催地は市内外を問わず市民が参加できる行事であること。
 - ケ. 開催にあたって、安全確保、災害防止について十分な措置が講ぜられていること。
 - コ. 競技会等にあっては、事故防止、救護体制及び補償措置について適切な措置がなされていること。
 - サ. 入場料、出品料、参加料等が参加者に過重の負担とならない額であること。
 - シ. 行事の名称に個人名（歴史上の人物及びこれに準ずると認められる人物を除く。）が含まれていないこと。
 - ス. その他後援名義等の使用を許可すべきでない特段の事情がないこと。
- (3) その他の審査基準
 - ア. 主催者が明確であること。
 - イ. 主催者の基礎が強固で、事業遂行能力が十分であると判断できるものであること。
 - ウ. 過去に後援名義の承認を受けた団体等にあっては、承認の要件に適合した内容で事業を実施していること。

エ. 申請団体以外の団体の同種の行事と競合しており委員会の後援名義を使用することにより混乱が生ずる可能性がないこと。

(承認の申請)

第3条 後援の承認等を申請する者（以下「申請者」という。）は、所定の申請書（様式第1号）に必要事項を記載し、次の書類を添えて提出しなければならない。

- (1) 主催者の実態を明らかにする書類
(定款、会則、規約、会報、役員名簿、団体の沿革、個人の活動実績等)
- (2) 事業計画を明らかにする書類
(開催要項、プログラム、ポスター等)
- (3) 収支予算書
- (4) その他必要と判断される書類

(承認の条件)

第4条 後援の承認等については、次の各号に定める条件を附するものとする。

- (1) 後援の承認後、事業計画を変更しようとする場合には、あらかじめ委員会の承認を得なければならない。
- (2) その他承認について必要と判断される条件を附することができる。

(承認通知)

第5条 第2条の承認をする場合は、承認書（様式第2号）にて申請者に通知する。

(承認の取消し)

第6条 申請者が前条の承認を受けた後、申請と異なる内容で使用するとき又は使用したときは、当該承認を取り消すものとする。

(報告書の提出)

第7条 事業の終了後は、速やかに所定の実施報告書（様式第3号）を提出するものとする。

附 則

この要領は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、令和6年12月1日から施行する。